



スマイル

やまない雨はない!!

年明け以降、新型コロナウイルス感染症に翻弄された生活が続いていますが、皆様はどうお過ごしでしょうか？日常生活だけでなくボランティア活動への影響も大きく、多くの団体や個人ボランティアの方も、活動の自粛や休止、事業の中止・延期をせざるを得ない状況にあると思います。

やまない雨はない!! 誰に気兼ねすることなく笑顔で過ごせる時が必ず戻ってくると信じて、今は次に動き出すその時のために力を蓄える期間としましょう。

今私たちにできることは、感染症対策の基本中の基本である、“こまめな手洗い”を徹底し、“咳エチケット”を守り、引き続き**不要不急の外出を控え**、外出の際には**3密（密閉・密集・密接）**を避ける（ソーシャル・ディスタンス(1.8~2mの間隔)をとる)ことです。『自分が**感染しない**』また、『誰かに**感染させない**』ための行動を心がけましょう。

①手洗い **正しい手の洗い方**

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

① 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
② 手の甲をのばすようにこすります。
③ 指先・爪の間を念入りにこすります。
④ 指の間を洗います。
⑤ 親指と手のひらをねじり洗いします。
⑥ 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

手のひら・手の甲だけでなく、指の股、指の先、指や爪の間も意識して、親指、手首も忘れずに！
※石鹸を使い、流水で30秒すすぎましょう。

※マスクは自分の飛沫を飛ばさないために着用しましょう。

もし、素手で口・鼻を覆ったら（その手は汚染されたと考え）、他のものに触らず、すぐに手を洗いましょう

②咳エチケット **3つの咳エチケット**

電車や職場、学校などが集まるところでやろう

何もしずに咳やくしゃみをする ×
咳やくしゃみを手でおさえる ×
マスクがない時 ×
マスクを着用する（口・鼻を覆う）
ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
袖で口・鼻を覆う

・ソーシャル・ディスタンスを意識しましょう。

※ライブハウスやカラオケ、夜の酒席だけがクラスターの要因ではありません。複数人が近接して話をする井戸端会議も決して感染リスクがないとは言えません。

【自分自身を、家族を、友人を、感染から守る行動を心がけましょう】

①換気の悪い密閉空間 **②多数が集まる密集場所** **③間近で会話や発声をする密接場面**

この人紹介

～ここでは元気に生き活きと

ボランティア活動に取り組んでおられる方をご紹介します～

NO.5 岡田 弘子さん (79歳)

愛情あふれる優しい笑顔が印象的な岡田さん。65歳まで武豊町をはじめとした半田保健所管轄の市町で健康づくりのための料理教室の栄養士として勤め、保健師の方と乳幼児健診にも参加しました。その後、平成16年から更生保護女性会のメンバーに。『女性としてのしなやかさで、人の悲しみや痛みに寄り添い、やさしく声をかける』というモットーのもと、会長を4年経験されました。その心をつなぐ事を大切に現在も活動されています。子どもたちが大人になったとき「生まれてきてうれしかった」と思ってくれるように！ 岡田さんの根底には、子どもを見守るやさしい心と食の大切さが。



また、大足サロンの立ち上げから一員に。高齢者や障がいのある人のお宅を訪問して話を聴く見守り隊にも参加して、毎日忙しく過ごしていらっしゃるようです。元気の秘訣はやはり食生活。食事は手作りを心がけ、上手に冷凍保存して利用しているそうです。「いろいろな人に出会えたこと、仲間に恵まれたことが宝物」という岡田さん。いつも笑顔いっぱいの仲間に囲まれた、素敵な方です。

サークル紹介

～ここでは登録団体や個人の活動をご紹介します～

《バリアフリーコラボレーション実行委員会》

代表：小寺岸子さん

ゆめたろうプラザの大ホールで年に1回、障がいのある方が得意分野で輝ける場を作っています。

音楽(音・響・光)を通してすべての人が集えるバリアフリーなイベントを開催して11年が経ちました。

わたしたちはこのイベントを通じて、「人と人がつながり」障がいがあってもこの町で共に暮らせることへ理解が広がることを願っています。

ご理解と
ご協力をお願い
します。



《ほがらか島人》 代表：山本憲司さん

NPO法人ほがらか企画所属のボランティア団体として設立し8年目で会員は13名。

支援学級・学校に通う子ども達の余暇支援として、保育や山海海水浴家族企画、クリスマス会、きつずどりーむ等の文化活動や、ほがらか畑での農作業を行なっています。元気いっぱい子ども達に私たちも元気をもらっています。子ども達と一緒に遊ぶことが大好きな人、文化活動や農作業に興味のある人はぜひ見学に来てください。



登録

お済みですか？ ボランティアセンター登録・ボランティア活動保険加入

新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動の自粛や休止を受けて、ボランティアセンターへの登録やボランティア活動保険への加入の手続きを見合わせておられる団体や個人ボランティアの方もいらっしゃると思います。この状況下、急いで手続きをしていただく必要はないかと思いますが、各種お知らせなどをお送りする関係上、特に代表者や社協との連絡担当者が変わった団体はボランティアセンターまでお知らせください。(ご連絡がない場合、昨年度の情報で対応することになります。)

また、ボランティア活動保険への加入は、実際に活動する前日までには手続きを完了する必要があることをお忘れになりませんように、ご注意ください。(保険加入は手続き完了翌日からになります。)

保険